

第16回

春日井市交響楽団 定期演奏会



2007年

7月8日(日)

開演 15:00 (開場 14:00)

春日井市民会館

Program

W.A.モーツァルト 「後宮からの逃走」序曲

チャイコフスキー ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調
交響曲 第4番 ヘ短調



ピアノ独奏
ヴィターリ・ピサレンコ



指揮
濱津 清仁

入場料: 1,000円 全自由席

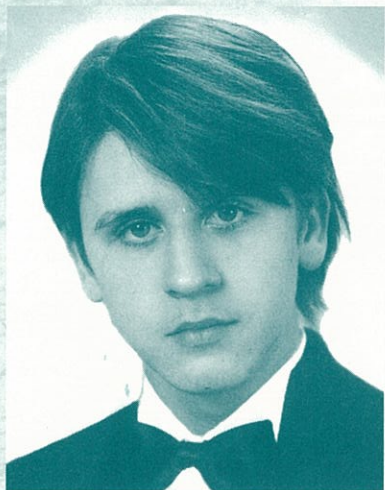
入場券: 5月15日(火)より 文化フォーラム春日井文化情報プラザ、
清水屋案内所、サンマルシェインフォメーションで販売

問い合わせ

春日井市交響楽団事務局 (0568) 51-1111 (代)

主催: 春日井市交響楽団 後援: 愛知県教育委員会、春日井市、春日井市教育委員会、(財)かすが市民文化財団、中日新聞社

Kasugai City Philharmonic Orchestra



ヴィターリ・ピサレンコ [ピアノ独奏]

Piano

1987年7月24日キエフ生まれ。19歳。5歳のときからピアノを始める。6歳で初ステージを踏んで、これまでに東欧圏の各都市(ウクライナ・ロシア・チェコ・ルーマニアなど)のコンクールで多くの賞を得ている。現在、モスクワのチャイコフスキー音楽院でスレサレフ氏に、また、大学院コースはロッテルダム音楽院でアレクシ・デッレ・ヴィニユに学んでいる。この間、2005年にマケドニアのピアノコンクールで優勝。2006年にラヴェンナのピアノコンクールで第2位。イタリアのトラーニ国際ピアノコンクールで優勝。ザルツブルクのモーツァルトテウムで入賞。2006年には、ユーロ・アーツの「若い芸術家たち」に選ばれて国際的な活動を始めている。現在、日本(中部大学キャンパス・コンサートと春日井市交響楽団定期演奏会)、イタリア、オーストラリア(シドニー)、韓国、ドイツ、トルコから招待されている。



濱津 清仁 [指揮]

Conductor

2004年ウィーン楽友協会黄金ホールにて、オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮し、鮮烈な楽壇デビューを飾った濱津は、1975年福島生まれの将来を期待されている逸材として注目を集めている新進気鋭の指揮者。幼少よりピアノ・ヴァイオリンを学び東京音楽大学ピアノ科に入学するも、後に指揮科に転科し1997年同大学を卒業。在学中より、オペラ・声楽付き作品への才能を示し、「ダイドーとエネアス」「クリスマス・オラトリオ」等を指揮する。その後渡欧し、ウィーン国立音楽大学指揮科に入学する。在学中より頭角を現し、主任教授レオポルド・ハーガーの許、管弦楽・オペラなど広範に亘るレパートリーを吸収し、ウィーン国立音楽大学主催公演でウィーン・プロ・アルテ管を指揮し(ウェーベルン「管弦楽のための5つの小品」など)好評を得た。学内だけに留まらず、ルーマニア国立オラデア・フィルの定期演奏会、ハンガリー・セゲド管、イタリア・ボルツァーノ・ハイドン管を指揮するなど活発な活動を展開し、特に自ら主宰したウィーンにおける"SAKURA"室内管弦楽団との活動も特筆される。ヨーロッパでの正統的な指揮教育を受けた濱津が紡ぎ出す音楽は、奇を衒わない解釈と清冽な響きに満たされ聴衆からの熱い支持を受けている。最近では国内での活動にも取り組み、札幌交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団などに登場した。クラシックの枠に捉われず、ウェストサイドストーリーなどの多くのミュージカルも指揮し、今後多くの分野でますます期待されている。

東京音楽大学指揮科、ウィーン国立音楽大学院指揮科をそれぞれ卒業。これまでに、レオポルド・ハーガー、エルヴィン・アッツェル、湯浅勇治、小澤征爾、秋山和慶、汐澤安彦、広上淳一に師事。

春日井市交響楽団

市民オーケである春日井市交響楽団は、ベートーヴェンの「第九交響曲」の演奏会を春日井市で開きたいという市民の思いから生まれました。それを受けて、「市民が演奏し・市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」として、市内の音楽愛好家を中心に、1990年(平成2年)11月に創立されました。愛称「カポ」(KAPO)は英字名称「KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA」の頭文字をとったもので、イタリア語の「カポ」(capo 頭・先頭に立つ者)の思いもあります。毎年、7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、数多くのオーケストラ活動を行っています。団員は、会社員・公務員・教員・医師・主婦・学生・自営業者などからなる60名。私たちにとって最大の喜びは、一人でも多くの方々に演奏会においていただき、音楽を聴く喜びとともにクラシック音楽が好きになっていただくことです。そのために、「春日井で名曲の名演奏を」と心がけています。また、「春日井の開かれた音楽の窓」となっている内外の最高の音楽家との共演にも努めています。これからも、さらに、市民のみなさまに親しまれ、愛されるカポとして、市民音楽活動をつづけて参ります。温かいご支援をお願いいたします。